



袋高通信

# あいのだより

'21 3月号

令和3年3月1日発行

通巻第179号

静岡県立袋井高等学校

## 「自らの人生を主体的に」



校長 後藤佐登美

保護者の皆様、お子様  
の御卒業まことに  
おめでとうございます。  
心よりお祝い申し上げ  
ます。

令和二年度は新型コロナウイルス感染症の対策に明け暮れた年度となりました。特に三年生は、四月五月の学校休業、大学入試改革の突然の中止、感染拡大の中での共通テストの実施など、例年とは異なることの連続でした。そのような状況の中でも、毎日元氣よく登校し授業を受け、部活動でリーダーとして下級生を指導してくれた三年生に本当に感謝します。

今年度は全校生徒が集合できたのは、グラウンドでの防災訓練と体育大会のみとなってしまいました。しかしその中でも、生徒個々が力を存分に発揮し、活躍してくれたと感じています。運動部の最後の大会が開催できずに代替大会となったとき、ある三年生は「このような状況の中で代替大会を開催してくださった関係者の皆さんにお礼を言いたい。」と言ってくれました。暗い中にも光ありと感じたものです。

さて、これから卒業生の皆さんが進んでいく社会はどのような社会となるのでしょうか。新型コロナウイルス感染症はもちろん、予期せぬ災害や新たな感染症の脅威などもあるかもしれません。そのような中でも「生きていければ何とかなる、人とながら、助けたり、助けられたり、お互い様だ」という気持ち

大切ではないでしょうか。ウィルスの脅威よりも人間の行動、特にSNSでの誹謗中傷などが、人々を生き辛くしたことが多くありました。人間は、一人一人は弱い小さな存在ですが、力を合わせて困難に立ち向かえば光は見えてきます。

これからの社会はVUCAの時代、Volatility(変動性) Uncertainty(不確実性) Complexity(複雑性) Ambiguity(曖昧性)の時代、変動の激しさや見通しの困難さを表す言葉として使われています。前例のない時代を生き抜いていく皆さんは、失敗を恐れず主体的に取り組み勇氣や強靭さ、失敗してもそこから学び立ち直る力を育むことが肝要です。そしてお互いを認め合う文化が醸成され、自分と異なる他者を受け入れ、学び合うことによって多様性に基づく異次元の展開も期待できることでしょう。

一方ではVUCAの時代を生き抜くには、生涯を通じて学び続けることも大切です。卒業生諸君には学びを継続し、自分の人生を主体的に生きていってほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には本校の教育活動に御理解御協力いただき、誠にありがとうございました。袋井高校職員一同、お子様が発見した人生を歩み、新たな時代を創ってくださることを期待しています。



## 自己を見つめる目を養う

三年生主任 大石 真理

鈴と、小鳥と、それから私、  
みんなちがって、みんないい。

有名な、金子みすゞの詩「私と小鳥と鈴と」の第三連です。特に最後の「みんなちがって、みんないい」は有名です。そして、これと共に語られるのは、「互いに認め合おう」とか、「仲良くしよう」といった内容なのではないでしょうか。

これは単なる私見なのですが、第一連・第二連を読むと、作者の注目は自己へ向かっているように思います。小鳥は空を飛べる。鈴は美しい音を奏でる。でも、私だって走ったり歌ったりすることが出来る。そんなふうに、自己を見つめ、自分を認めようとする詩であるように思えてなりません。

学校で生徒のみなさんと過ごしてありますと、「私ほできません」という姿勢に出会うことがあります。普段の種々の学習や活動を鑑みますと、ほんの少しの努力でできるようになるのになあどじれったくなります。

三学年になって成績が随分上がった人のうちの一人が、「もう少し早く勉強を始めていればよかったのに」とつぶやいていました。その言葉は、ひたむきに学習をしてきた人が、ふと自分を振り返ったときの、偽らざる気持ちだったと思います。しかし、尊い言葉でもあります。自分をしっかりと振り返ることができているからです。

他者と比較することは簡単ですが、そのことで自分を卑下したりするのであれば、自分自身として、ひとあしひとあし、地を踏みしめて歩んでほしい。

三学年のみなさんの卒業にあたって、こんなことを考えております。

令和2年度 学校教育活動自己診断票(生徒用) (令和2年12月実施)

\*今年度は30項目のみ(部は質問から除いた項目)

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない

A+Bの百分率(%)として

75≤k≤100	○
50≤k<75	○
25≤k<50	×
0≤k<25	××

とする。

回答人数		
1年	284名 / 286名	
2年	301名 / 308名	
3年	279名 / 292名	
全体	864名 / 886名	
回答率	97.5%	

No	質問項目	Aよくあてはまる			Bややあてはまる			Cあまりあてはまらない			Dまったくあてはまらない			k			判定	令和元年度 K判定	平成30年度 K判定	平成29年度 K判定									
		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	K判定	K判定	K判定													
1	教育課程(学習計画)は自分の進路希望の実現につながるものとなっている。	261	241	287	263	615	636	548	600	110	99	133	113	14	24	32	23	876	878	835	863	○	880	○	798	○	824	○	
2	わかりやすい授業が多い。	201	170	209	193	583	646	590	607	187	167	176	176	28	17	25	23	784	816	799	800	○	822	○	721	○	746	○	
3	学力がついてきている。	237	184	269	229	530	633	577	581	201	173	125	167	32	10	29	23	767	816	846	810	○	799	○	759	○	765	○	
4	アクティブ・ラーニング・ICT活用など教員や教え方に様々な工夫をしている先生が多い。	99	167	104	124	477	463	380	440	364	333	409	368	60	37	108	68	576	629	484	564	○	545	○	509	○			
5	学習時間調査で、自分の学習状況を知ることができた。	191	173	186	183	481	483	470	478	276	293	244	271	53	51	100	68	671	656	656	661	○	730	○	666	○	670	○	
6	先生は生徒の質問に対してわかりやすく丁寧に対応してくれる。	325	272	348	314	551	605	523	561	106	112	104	107	18	10	25	18	876	878	871	875	○	898	○	851	○	894	○	
7	先生方は、生徒の悩みや相談に乗ってくれる。	258	211	351	272	527	534	459	507	170	218	161	184	46	37	29	37	784	745	810	779	○	803	○	759	○	734	○	
8	授業で積極的に発表できた。	95	48	115	85	343	364	398	368	473	483	394	451	88	105	93	96	438	412	513	453	×	453	×	816	○	856	○	
9	文理選択が主体的に行えた。(1年)自分の進路希望にあったコース、科目選択ができた。(2年)進路資料の検討や学部等の進路決定が自発的・主体的に行えた。(3年)	728	480	477	559	223	456	405	364	21	51	93	55	28	14	25	22	951	935	882	923	○	934	○	653	○	617	○	
10	補習や学習会宿は、進路目標達成のために役立つ。	258	211	258	242	527	520	498	515	187	214	179	194	28	54	65	49	784	731	756	757	○	716	○	649	○	648	○	
11	国際交流に将来参加したい。	187	184	183	185	233	246	247	242	385	379	337	367	194	191	233	206	420	430	430	427	×	490	×	478	×			
12	福祉活動や、ボランティア活動に将来参加したい。	233	173	269	224	442	483	373	433	247	259	240	249	78	85	118	94	675	656	642	658	○	682	○	657	○			
13	式典で大きな声で校歌を歌うことができた。																												
14	明るくあいさつや場面に応じた言葉遣いができている。	477	384	358	406	445	534	538	507	64	75	90	76	14	07	14	12	922	918	896	912	○	925	○	897	○			
15	保護者への通知(あいのだより)・学年通信・各種行事の案内等は保護者に必ず渡している。	502	459	423	461	343	405	369	373	131	116	154	133	25	20	54	33	845	864	792	834	○	797	○	779	○	803	○	
16	心身の健康維持・増進のために積極的に取り組んでいる。	459	422	412	431	417	463	455	445	110	88	97	98	14	27	36	26	876	884	867	876	○	877	○	851	○	858	○	
17	2時間以上家庭学習を確保して、部活動と両立をしている。	78	139	509	241	431	507	326	423	389	279	108	261	92	75	57	75	509	646	835	664	○	701	○	687	○	656	○	
18	部活動に充実感を感じている。(1・2年)	576	456	584	537	314	371	280	323	64	129	82	93	46	44	54	48	890	827	864	859	○	857	○	802	○	783	○	
19	校内外において、養育高校生として自覚ある言動ができた。	459	391	455	434	473	548	452	492	39	41	50	43	28	20	43	30	933	939	907	926	○	923	○	871	○	888	○	
20	公共心をもち、常識をわきまえた生活ができた。	654	565	581	599	311	395	341	350	21	24	39	28	14	17	39	23	965	959	921	948	○	973	○	949	○	951	○	
21	本校の学校行事に主体的に参加している。	580	548	543	556	339	374	360	358	57	61	61	60	25	17	36	26	919	922	903	915	○	934	○	902	○	896	○	
22	頭髮・服装をルールのそつて守っている。	809	759	719	762	145	214	223	195	28	10	18	19	18	17	40	25	954	973	942	957	○	968	○	954	○	958	○	
23	校舎内外清掃が行き届いている。	457	369	284	369	408	451	496	452	103	157	158	140	32	24	61	39	865	819	781	821	○	849	○	754	○	783	○	
24	一旦停止や並進をしないなど、交通ルールを守って登下校している。	580	510	534	541	364	429	383	393	39	51	51	47	18	10	32	20	943	939	917	933	○	949	○	915	○	928	○	
25	学校はホームページなどを利用して、学校の広報活動に力を入れている。	131	102	141	124	456	452	495	467	339	350	267	319	74	95	97	89	587	554	635	591	○	599	○	505	○	552	○	
26	養育高校生との交流が充実している。	184	156	198	179	489	571	504	523	273	235	227	244	53	37	72	54	674	728	701	702	○	782	○	698	○	688	○	
27	図書館は充実し、整備されている。	523	537	471	511	410	384	417	403	57	51	83	63	11	27	29	22	933	922	888	914	○	949	○	920	○	922	○	
28	芸術鑑賞教室は、感性や教養を高めるのに役立っている。	337	374	404	372	433	469	433	446	199	119	130	148	32	37	32	34	770	844	838	818	○	884	○	829	○	801	○	
29																													
30	大規模地震等に対する防災意識が高まり、自分ができることを実践している。	276	241	291	269	477	554	532	522	219	184	137	180	28	20	40	29	753	796	824	791	○	911	○	836	○	834	○	
31	事務室は、学校の窓口として、適正な対応をしている。	443	429	460	444	443	476	432	451	92	65	76	77	21	31	32	28	887	905	892	895	○	933	○	905	○	889	○	
32	本校に入学して満足している。	258	180	255	230	512	510	518	513	180	245	173	200	49	65	54	56	770	690	773	744	○	800	○	704	○	705	○	
33																													

\*  は質問事項を変更したため、過去のデータなし

# 令和2年度 学校教育活動自己診断集計結果(保護者用)

(令和2年12月実施)

\*今年度は25項目のみ(■部は質問から除いた項目)

0 よくあてはまる  
1 ややあてはまる  
2 あまりあてはまらない  
3 まったくあてはまらない

0+1の百分率(%)として

75 ≤ K ≤ 100	○○
50 ≤ K < 75	○
25 ≤ K < 50	×
0 ≤ K < 25	×

とする。

回答人数 813名 / 837名  
(回答率 97%)

No	質問事項	令和2年度					K	判定	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
		0	1	2	3	K			K	判定	K	判定	K	判定
1	教育方針や学校生活の様子及び諸情報がよく伝わっている。	11.9	53.3	30.4	4.4	65.2	74.3	○	67.5	○	71.0	○		
2	わかりやすい授業が多いようである。	9.5	58.8	29.4	2.3	68.3	64.7	○	67.5	○	71.1	○		
3	福祉教育やボランティア活動に熱心に取り組んでいるようである。	6.4	36.8	45.5	11.3	43.2	48.9	×	47.7	×	52.4	○		
4	交通安全教育に熱心に取り組んでいるようである。	17.3	54.4	23.0	5.3	71.7	72.6	○	71.4	○	77.9	○○		
5	国際理解教育(海外研修や姉妹校交流など)を通じて異文化理解の機会が与えられている。						67.6	○	71.4	○	72.1	○		
6	人権教育や心の教育に熱心に取り組んでいるようである。	9.7	51.5	33.9	4.8	61.2	64.4	○	62.9	○	60.5	○		
7	学校図書館は、生徒の学習活動の充実や情操教育に役立っている。	16.7	54.0	25.0	4.2	70.7	78.7	○	73.9	○	80.5	○○		
8	進路行事(大学派遣進路座・学年PTA等)は生徒の進路選択に役立っている。	19.2	53.3	24.4	3.2	72.5	86.0	○	75.8	○○	80.5	○○		
9	教職員が協力しあって学校運営にあたっている。	21.2	59.9	16.1	2.8	81.1	85.0	○○	81.0	○○	77.9	○○		
10	保護者からの連絡、悩み、相談したいことについて、教職員は適切に対応してくれる。	23.4	57.6	16.1	3.0	81.0	83.2	○○	80.3	○○	78.8	○○		
11	生徒は、心身の健康や学校生活の悩み等について先生に気軽に相談できるようである。	17.1	50.8	27.3	4.8	67.9	66.0	○	66.5	○	69.2	○		
12	進路についての情報(進路室の資料や生徒配布資料等)は充実している。	16.4	55.7	25.1	2.8	72.1	81.1	○	73.2	○	75.5	○○		
13	学校は施設、設備の整備、美化に努めている。	16.7	60.1	19.2	3.9	76.8	80.4	○○	79.0	○○	77.5	○○		
14	保護者の立場からみて、生徒が経験した修学旅行は満足できるものであった。						76.0	○○	88.6	○○	87.0	○○		
15	ホームページや発刊物・行事などを利用して学校の広報活動に力を入れている。	12.8	55.8	27.8	3.4	68.6	73.2	○	72.6	○	73.0	○○		
16	PTA総会(5月)の資料(事業報告・計画、決算・予算等)や説明は満足できるものである。						91.9	○○	86.5	○○	87.3	○○		
17	PTA総会やこの後のHR別懇談(5月)は満足できるものである。						88.7	○○	86.8	○○	84.7	○○		
18	1、2年次における学校PTA(9月)の学校近況報告や類型・コース登録の説明などは満足できるものである。	16.5	57.2	22.9	3.4	73.7	87.4	○	85.5	○○	81.1	○○		
19	PTA活動が充実している。	8.6	51.8	35.2	4.4	60.4	77.1	○	73.5	○	76.6	○○		
20	地産時の学校の対応について、生徒に十分な情報提供をしている。	15.5	54.4	28.0	2.1	69.9	69.2	○	72.0	○	79.2	○○		
21	生徒の怪我・病欠予防や、健康増進のための取り組みを行っている。	20.7	60.6	17.0	1.7	81.3	76.8	○○	73.6	○	76.1	○○		
22	校舎内外の清掃活動や美化活動に積極的に取り組んでいるようである。	21.5	59.5	16.7	2.2	81.0	81.6	○○	81.0	○○	77.3	○○		
23	学校祭「緑風祭」は内容が充実しており、生徒も満足しているようである。						88.9	○○	85.9	○○	89.0	○○		
24	生徒は部活動に対して、充実感を感じていたようである。	43.5	39.5	12.5	4.4	83.0	83.9	○○	89.7	○○	83.8	○○		
25	部活動と学習時間の両立が図られている。	22.6	45.9	26.6	5.9	68.5	74.7	○	80.3	○○	77.9	○○		
26	校則及び生活指導の方針について理解している。	25.1	54.1	17.1	3.7	79.2	83.7	○○	83.2	○○	83.1	○○		
27	生徒の服装や頭髪等は満足できる状態である。	41.0	41.0	12.4	4.7	82.9	88.3	○○	90.0	○○	88.3	○○		
28	各種奨学金・授業料減免制度について知っている。	31.2	49.3	15.4	4.1	80.5	85.4	○○	85.2	○○	81.8	○○		
29	事務室は、学校の窓口として適正な対応をしている。	37.1	53.1	7.4	2.3	90.2	94.5	○○	92.3	○○	89.8	○○		
30	袋井高校に入学させて満足している。	34.6	50.1	11.8	3.6	84.7	87.0	○○	85.7	○○	83.9	○○		
						73.4	78.9		77.7		73.3			

進路課

二〇二一年度大学入学共通テストの結果と志望動向分析

進路課長 原田 卓彦

二〇二一年度大学入学共通テストは、一月十六日(土)、十七日(日)の二日間にわたり実施されました。志願者数53万5245人(2万2454人減)でした。本校の三年生も284人が受験しました。本校三年生の科目別受験人数と平均点は次表の通りです。

今年度から実施された大学入学共通テストでは、各科目で出題形式がセンター試験とは様変わりしました。知識や解法の暗記のみで解答できる問題は少なく、思考力・判断力を発揮して解くことが求められる問題が重視され、身につけた知識を様々な場面で実践的に活用できるかを問う出題傾向がより強くなっています。具体的には、全科目を通じて掲載されている資料、グラフ、地図、写真、

文章などの読み取る資料の量が増加しています。英語では、メールの内容と添付ファイルの時刻表、水族館の混雑度のグラフから五つの問いに答える出題など、資料や問題文の情報から推測し考察する力が問われています。また、授業において生徒が学習する場面、日常生活の中から課題を見つけて解決方法を考える場面など、学習過程を意識した出題も多くありました。日本史Bでは授業での学習発

表が素材となり、国語では学習過程で作成したノートを完成させる問題などです。

次に、全国的な志望動向です。データネットにおける国立大学志望者数は、対前年指数99と前年並みになっています。学部系統別に見ると、文系では語学系統、国際関係学系統などで志望者数の減少が見られます。一方、理系では医学系、薬学系統で増加が見られます。難易度別に見ると、経済・経営・商学系統ではB判定値60以上の偏差値帯の大学で志望者数が増加し、45〜54の大学において減少が見られます。工学系統では55以上の偏差値帯で増加、54以下において減少しています。

最後に七科目受験者の得点分布です。文系型ではおおむね前年並みですが、得点率八割以上の高得点者層は前年比93%と減少しています。理系型では、六〜八割の得点層が前年と比べて一割近く増加した一方で、高得点層が前年比87%と減少が目立ちます。「物理」「化学」「地理B」の高得点層の減少が影響していると推測できます。文理ともに高得点層の減少が今年度の分析結果になります。

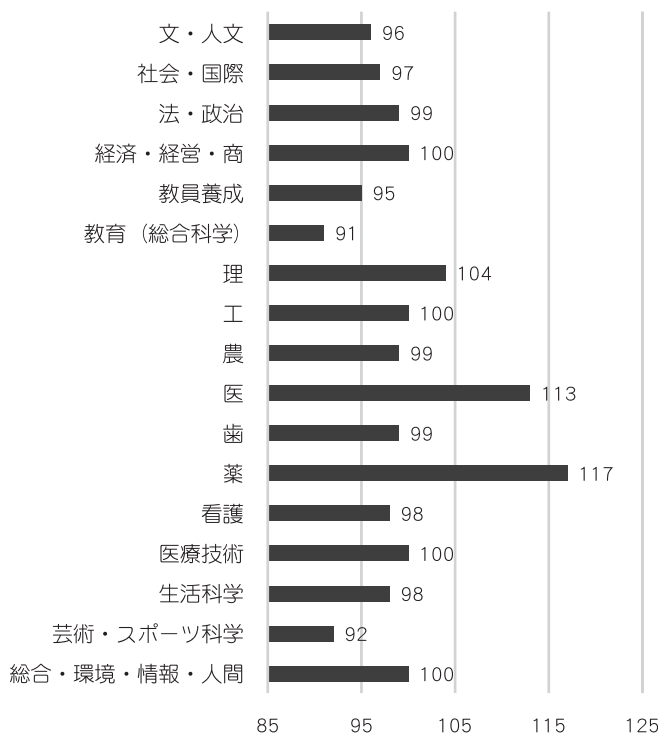
センター試験に比べてより思考力が問

われる内容の出題ではありましたが、学ばべきことは「教科書に載っている基本的な知識の習得」や「解法・公式の使い方」であって、これまでと何も変わりはありません。単に暗記をしていることで同じパターンであれば解けるということではなく「なぜそうなるのか」という本質的な理解をすることで様々な状況で使える知識・技能として身につけ、対応できるようにする必要があります。教科書の表面だけの理解ではなく、内容の理解が求められています。



共通テスト会場(静岡産業大 磐田キャンパス)

国公立大志望動向(学部系統別)



前年度を100としたときの今年度の志望指数(河合塾)

## 2021年度大学入学共通テスト 科目別平均点・受験者数

教科	科目	満点	本 校		2021年度 共通テスト	2020年度 センター試験	
			受験者数	平均点	全国平均点	全国平均点	
英語	英語リーディング	100	276	52.0	58	58.2	
	リスニング	100	276	50.6	57	57.6	
数学	① 数学Ⅰ・数学A	100	181	49.6	58	51.9	
	② 数学Ⅱ・数学B	100	137	49.0	60	49.0	
	数学Ⅱ	100	8	42.3	*	*	
国語	国 語	200	264	110.7	118	119.3	
	現代文	100	264	62.4	*	*	
	古 文	50	247	21.4	*	*	
	漢 文	50	246	30.4	*	*	
理科	①	物理基礎	50	5	40.8	37	33.3
		化学基礎	50	52	22.1	25	28.2
		生物基礎	50	99	28.9	29	32.1
		地学基礎	50	54	29.5	33	27.0
	②	物 理	100	56	51.8	58	60.7
		化 学	100	69	42.2	51	54.8
		生 物	100	17	66.4	72	57.6
		地 学	100	—	—	48	39.5
地理歴史	世界史B	100	57	56.2	63	63.0	
	日本史B	100	103	61.8	64	65.4	
	地理B	100	61	53.6	60	66.4	
公民	現代社会	100	104	51.4	52	57.3	
	倫 理	100	—	—	72	65.4	
	政治・経済	100	1	51.0	50	53.4	
	倫理、政治、経済	100	2	72.5	69	66.5	
総合型	5教科7科目文系型	900	65	505.1	549	552	
	5教科7科目理系型	900	56	502.0	558	493	

※ 2021年度の平均点は河合塾の予想数値（1月20日現在）

※ 2020年度平均点は大学入試センター発表の数値

◇ 英語は筆記・リスニングの平均点を100点満点に換算したもの

※ 総合型 ◇ 5教科7科目文系型…英語・数学（2科目）・理科（1科目）・地歴公民（2科目）受験者

◇ 5教科7科目理系型…英語・数学（2科目）・理科（2科目）・地歴公民（1科目）受験者

## 2年部より

一年間ありがとうございました。

二学年主任 栗田 秀樹

十代後半の高校二年生と一年間を過ごさせていただきました。思春期真っただ中のこの時期は、自我が目覚め高い理想を抱きつつも、現実とのギャップに悩み苦しむ時期でもあります。打ちひしがれ、挫折を経験する場合も多々あります。

思い返せば、自分の青春時代は苦しいことの方が多かった気がします。勉強面では自分よりずっと優れた同級生にまったくかなわなくなり、部活でもすごい先輩や同級生にコテンパンにされて、自分に自信が持てなくなりました。逃げることも多くなり、さまざまに逃げました。逃げることをやめ、自分に立ち向かうまで時間がかかりました。順調にいかず、右往左往して苦しんだ青春時代ですが、

振り返ると、挫折した経験が自分の人生に大きな意味を加えてくれたと感じます。自分の子供がちょうど高校生で、やはりいろいろとあって順調ではないようです。親としては気をもむばかり。負けるな、強くなれよと、心の中で呼びかけています。



修学旅行代替旅行（11月20日）

## 1年部より

「マスク」の下には

一学年主任 落合 克弥

コロナに蹂躪される中、我々の必須アイテムになったマスク。この「マスク」から僕はこんな連想をする。「マスク」→「mask」→「masked rider」→「仮面ライダー」と。

石ノ森章太郎は本郷猛に、「改造手術の傷跡を隠すため」に仮面をかぶるのだと告白させる。ジム・キャリーは超人になり、レオ様は全くの別人になる。

また、石ノ森章太郎はこうも書く「人間はだれでも仮面をもっている。その仮面の下に真実の顔がある。」いつかコロナ終息の日がやってきて我々がマスクを手放すとき、そこにどんな顔が現れるのか、楽しみでもあり、恐ろしくもある。



体育大会（10月25日）

## 総務課より

卒業生保護者の皆様へ

三年生の保護者の皆様、お子様の御卒業おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。お子様の在学中は、PTA総会、学年PTAを始めとした様々なPTA関連行事につきまして御支援、御協力いただき誠にありがとうございました。特に、中原PTA会長他、PTA役員・評議員の皆様には御無理をお願いすることはかりでした。それにもかかわらず、いつも快く御協力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。今後も袋井高校の発展を見守っていただければ幸いです。卒業生の皆様、並びに保護者の皆様の益々の御活躍をお祈り申し上げます。

一年生・二年生の保護者の皆様へ

本年度PTA関連行事への御支援、御協力、誠にありがとうございました。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で十分に満足のいくPTA活動を行うことができませんでしたが、来年度は、お子様の学校生活をより充実したものにすべく、より充実したPTA活動ができますよう御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

（総務課長 久野正勝）

